

第 34 回 長崎診療情報管理勉強会 議事録

開催日時	平成 26 年 1 月 18 日 (土) 15:00~18:00	場所	聖フランシスコ病院
司会	十善会病院	書記	南野病院
参加施設	参加者	参加施設	参加者
聖フランシスコ病院	佐世保千住病院	十善会病院	三菱病院
池田病院	島原病院	諫早総合病院	光晴会病院
原爆病院	虹が丘病院	済生会長崎病院	南野病院
見学参加	なし		
参加状況	参加病院 : 12 施設 参加者 : 24 名 ☆ : 新規参加		
議題	1. 「チーム医療推進による算定率向上」 聖フランシスコ病院 山岡さん 2. 診療録の点検について～南野病院より質問 3. ICD・DPCに分かれて話し合い 4. 次回に向けての連絡事項		
議 事 内 容			
<p>1. 「チーム医療推進による算定率向上」 聖フランシスコ病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎地区二次医療圏の現状・MC活用研究会について ・厚労省のチーム医療推進方策 ・チーム医療推進と医学管理料算定率改善による、医療の質向上への取り組み <p>[質問]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連部署へは、診療情報管理室として提案に行くのか。→診療情報管理室として提案に行った。 ・患者家族への情報公開とは⇒管理料、指導料について、行っていることや、必要な指導について情報提供し、予防医療の面でも質の向上につながっている。 <p>[取り組む際のポイント]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院管理会議で関連部署への働きかけの了承を得、病院全体の活動とする。 ・自院の状況や立場・役割を確認する。地域で担う役割や患者像、対象患者の数等。 ・対象患者が多数いるもの、データの抽出や判断が簡単で、成果・効果が見えやすいもの、取り組み後も継続が可能なものを選ぶ。 ・各部署への提案は、指摘するのではなく、具体的なデータを出し結果としてお知らせする。その際はひとつの部署だけではなく、全部署へ行き、良い点を挙げることで受け入れられやすく、モチベーションがアップする。 <p>2. 「診療録の点検について～南野病院より質問～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前質問に対しての各病院の回答 ・記入漏れの対策や、用紙を採用する際の手順等についてアドバイス <p>3. ICD・DPCに分かれて話し合い</p> <p>【ICD】各病院の入院サマリーのサンプルをもとに、情報交換： 転帰の種類 ・登録・抽出はどこまでするか ・依頼のあった統計について ・レセプト病名が、請求に間に合いそうにないとき、どうしているか。</p> <p>【DPC】コーディングテキスト【DPC 上 6 桁別 注意すべきコーディングの事例集】について意見交換</p> <p>4. 次回に向けて 連絡事項 (各種研究会の案内)</p>			
次回開催	H26 年 3 月 15 日 (土) 15:00~	書記	南野病院 福田佳奈